

1月の行事予定

1/1 (木) 神の母聖マリア 世界平和の日
新年のミサ (9:00) 集合写真撮影
/4 (日) 主の公現
/11 (日) 主の洗礼 クリスマスの飾り片付け
「エマ短歌会」 新年会 (18:00~)
/12 (月) 成人の日
宮崎おとなの教会学校 (南教会)
/18 (日) 司牧評議会
/18 (日) ~ /25 (日) クリスト教一致祈禱週間
/24 (土) 聖堂掃除 (9:00~)
/25 (日) 世界子ども助け合いの日 (献金)
(旧カトリック児童福祉の日)
子どもミッション (南教会) 司教様が見えます
2/2 (月) 主の奉獻

「あなたがたに平和があるように」 (ヨハネ 20・19、21)

1/1は「世界平和の日」



「世界平和の日」は1967年、教皇パウロ6世が制定しました。ベトナム戦争が激化する中、平和のために特別な祈りを捧げるよう呼びかけました。それ以来、戦争や分裂の無い平和な世界が来るよう祈っています。今年、レオ14世教皇様は新年のメッセージを発表しました。

親愛なる兄弟姉妹の皆様、平和へと心を開いてください。復活したキリストの平和です。謙遜で、忍耐強い、武器のない平和、武器を取り除く平和です。この平和は神から来るものです。神はわたしたち皆を無条件で愛してくださいます。

神の母聖マリア (1/1)

聖マリアが「神の母」といわれるのは神の永遠の御子が聖マリアから人間性をお受けになったからです。その為に、聖マリアは、人でありながら、他の被造物に、はるかに勝る尊厳を与えられているのです。



すべての人を一つにしてください

クリスト教一致祈禱週間

(1/18~1/25)

教会としても、個人としても、互いに認めながら、共に祈り、支えあう事によって、神が全ての人の救いのためにイエスを遣わした事を「世が信じる」ためです。

世界中の子どもが幸せでありますように



1/25 (日) は **世界子ども助け合いの日** (献金)

子どもたちが使徒職に目覚め、思いやりのある人間に成長することを願って制定されました。子どもが自分の幸せだけでなく、世界中の子供達の幸せを願い、祈り、犠牲や献金を捧げます。この献金は子供の小遣いの中から献金する事が勧められています。献金はローマ教皇庁に送られ、世界各地の恵まれない子供達のために使われます。

お知らせとお願い

- ◎神父様からのお願いです。信徒の消息が知りたいです。移動などありましたら知らせて下さい。
- ◎クリスマスのお菓子は150個準備しました。子どもが少なくなり、「聖劇」は出来なくなりました。ミサ後、ホールで日曜学校の出し物をしました。
- ◎1/11 (日) 「新年会」を1階ホールでします。18:00~。詳細は後日。希望者は さんまで。
- ◎水道の漏水の修理をしました。(聖堂正面の道路下)
- ◎1/24 (土) は翌日が「子どもミッション」のため、聖堂掃除をします。出来るだけご協力下さい。(9:00~)
- ◎「主日の福音を通してみ言葉を生きる」と題して「福音宣教」誌に2026年に山下敦神父様が執筆されます。是非、ご愛読下さい。

冬

木枯らしが吹く
じっと物事を
我慢していると
自分が
磨かれて行くような気がする
(八木重吉)



聖年を経てより良い新年を

マルコ神父

「私たちが皆、この方の満ち溢れる豊かさの中から恵みの上に、さらに恵みを受けた」(ヨハネ1・16)。
過ぎ去った一年の祝福と試練は背後に残されています。過去と未知の未来の間に立つとき、一つだけ変わらないものがあることに気付きます。イエス様が私たちに「恵みの上、さらに恵み」をもたらして下さいます。恵みは恵みを呼び、私たちの過去と現在と未来を流れ続け続けます。私たちが気付いていなくても、繰り返し私たちに恵みを注ぎ続けておられます。なんと寛大な神様でしょう。
神様はご自分の持つ全て、ご自身であるすべてを、日々、週ごとに、年ごとに、私たちに与えて下さるのです。この慈しみの波は絶えず私たちを洗い流し、心を満たし、イエス様に似た者へと成長させてくれます。
神様は、ご自身があなたの中に住み、決して離れない事を思い出させて下さいます。あなたを清め、心を天へと向けさせて下さいます。いつの日かあなたが主とともに天国にいるという希望で満たして下さいます。信じて、偉大な希望を持ってこの新年をすごしたいものです。
互いのために祈りましょう。

ミサ典礼奉仕者

月/日	第1朗読	第2朗読	待者	オルガン奏者	答唱詩編	掃除
1/4						全
/11						全
/18						全
/25						有
2/1						全

都合のつかない場合は、代わり合って責任を持って、お願いします。
第1朗読者は詩編を歌って下さい